

第7回 WBC(若獅子ベースボールクラシック)実施要綱

[主催] WBC(若獅子ベースボールクラシック)実行委員会

[後援] パナホーム株式会社

実行委員長 : 高橋 (北方東部)

審判長 : 金城 (夏見台アタックス)

事務局 : 山下 (夏見台アタックス)

参加資格 : 単独もしくは連合による新3年生以下、若獅子杯ベスト8以上のチーム

参加費 : 3,000円

表彰 : 優勝旗、準優勝旗、3位までのチームに賞状とメダルを授与

大会期間 : 3月中旬～5月上旬(トーナメント方式)

○開会式 3月10日(日) 8時30分～(8時受付開始) ※雨天中止

・会場は、高瀬A面

・各チームは、プラカード・団旗・優勝旗・準優勝旗を持参してください。

昨年度優勝チーム FTJ

昨年度準優勝チーム ニューラッキーズ

・選手宣誓 FTJ 主将

○試合形式は、8チームによるトーナメント戦

○3位決定戦はなし

○決勝は審判長が主審を務めます。塁審三名も事務局が手配します。

○試合結果は、勝利チームが当日中に事務局(山下)まで連絡して下さい。

○出場チーム 若獅子杯 優勝 FTJ (船橋市)

準優勝 西船ウイングス (船橋市)

第三位 海神スパローズ (船橋市)

第三位 夏見台西海連合 (船橋市)

ベスト8 市川アスナロズ (市川市)

ベスト8 田喜野井連合 (船橋市)

ベスト8 藤上ディアーズ (船橋市)

ベスト8 宮本ビーバース (船橋市)

OWBC大会規定

- バッテリー間 14m、塁間 21 mとする。
- 主審のすぐ後ろ（2～3m）にバックネットを張り、パスボールを防ぐ。
- 試合は 5 回、時間は 1 時間 15 分。時間優先であるが、後攻が負けている場合は当該回裏の攻撃を続行すること。
- コールドゲームはなし。
- 試合球は軟式公認 C 球（トップボール）、各チーム 2 個提出。ニューボールでなくとも可。
- ボークは取らない（監督に注意）。ただし、攻撃側に不利な場合はボーク前に戻して試合を再開（攻撃側に有利な場合はそのまま試合を続行）する。
- 投手は 9 アウトで交代のこと（サドンデス回も含む）。
- 投球練習球数は、初回 5 球、次回以降 3 球とする。投手交代時は 5 球。
- 振り逃げはなし。主審は「三振」「フォアボール」を打者に伝えてあげる。
- 打者は必ずヘルメット着用のこと。捕手はヘルメットとプロテクタ着用、レガースは自由。
- ユニホーム着用は強制しないが、帽子と背番号は着用すること。
- 必ずスポーツ保険に加入すること。危険なプレーは厳禁。
- 審判は両チームより 2 名出し合い、主審は話し合いで決める。
- 選手登録は不要。ただしメンバー表は試合前に交換する。用紙は自由。
- 選手および審判は試合開始予定時刻の 1 時間前に集合して試合開始に備えること。
- 塁コーチは大人でも可。なるべくユニホーム着用のこと。威嚇的な言動はつつしむこと。
- 時間優先であるが同点の場合は、サドンデス 1 回（1 アウト満塁 3 番打者から攻撃を開始する。ただし、ベンチに下がった選手の復活は認めない）によって勝敗を決する。前記で決しない場合は試合以外の方法で勝敗を決定して下さい（当該チーム監督の協議による任意の手法）。
- 高反発バット（ビヨンド等）は使用禁止とする。
- 上記以外は公認野球規則を適用する。

○特別ルール（依然として選手が 9 名に満たないチームがあることに対する特別措置）

- 参加は認める。ただし、選手 7 名以上でなければ試合は成立しない。また、選手不足による試合のキャンセルや日程変更が続いた場合は棄権扱いとする（特別ルールの取り扱いに関して疑義が生じたときは、事務局まで連絡してください）。